

Orchestrating a brighter world

NEC

スマートシティ・ガイドブック分科会

「データ・技術・ノウハウ等にかかる協調領域」  
事例紹介

2021年2月4日

日本電気株式会社

# Summary

## ■ 共通基盤としてのデータ連携PFによるイノベーション創出の例

- 高松市 : 協議会を中心としたまちづくりの共創
- 富山市 : データ連携基盤+LPWAプラットフォームの民間開放による産業振興
- 沖縄ISCO : IoT利活用促進ネットワーク基盤の提供による産業振興

## ■ 共有データの活用によるLiving Lab./実証実験の例

- 白浜町 : 顔認証を活用したおもてなしによる地域活性化
- つくば市 : ダミーの住民情報を活用したアイデアソン "Hack My Tsukuba"
- ポルトガル・リスボン : データ利活用検証ラボ "Urban Co-creation Data Lab"
- デンマーク : 欧州最大の街灯ソリューションのリビングラボ "DOLL"

## ■ データ共有による社会実装の例

- 高松広域防災 : IoTプラットフォームの共同利用による広域防災連携
- スペイン・サンタンデル : データ提供を義務としたBPO



# 高松市：協議会によるまちづくりの共創

意思決定、  
避難勧告の  
早期化

滞在、通過の  
国籍による  
違いが判明

10分以内に  
対応出来たケース  
13%増

81%が  
危険要因マップが  
分かりやすいと回答

災害情報  
リアルタイム  
可視化

レンタサイクル分布  
滞在時間の  
可視化と集計

呼吸や心拍、  
加速度などの  
バイタル情報把握

行政保有の  
交通事故データ等と  
民間保有のドライブ  
レコーダーデータ分析

データ共有  **FIWARE**  
Open APIs for Open Minds

防災

観光

福祉

交通事故  
撲滅



地域  
人材教育

地域課題共有

豪雨時の高潮、  
河川・ため池氾濫

外国人観光  
促進、回遊

高齢者の  
見守り

交通事故件数  
国内上位



スマートシティたかまつ推進協議会

60社以上のステークホルダーが参加



# 富山市：データ連携基盤+LPWAプラットフォームの民間開放で産業振興

富山市  
富山県

## 小学生の見守りを パイロット事業として施行

(地域小学生881名にGPSトラッキングデバイスを配布)

安全な  
まちづくり  
取組み



小学生の移動軌跡



専門家と  
フィールドリサーチ



## リアルタイムな情報を産業へ活用

企業の育成、社会人講座、  
人財開発などの  
パートナーシップ構築

LPWAセンサーネットワークで  
居住区域**98%**をカバー



ビジネス  
利用へ展開

実証実験

18事業者  
23テーマ

AMAZING TOYAMA

富山市  
市内横軸タスクフォース

富山市オープンデータ  
推進事業

ICTを活用した  
ライフライン事業者連携

クロスドメイン  
データ活用推進

産学官による  
スマートシティ推進協議会

産学官プラットフォーム  
共同利用

市民や地元組織との  
連携推進

プラットフォームの  
PPP事業化



# 富山市/高松市：分野横断サービス ～観光・交通～

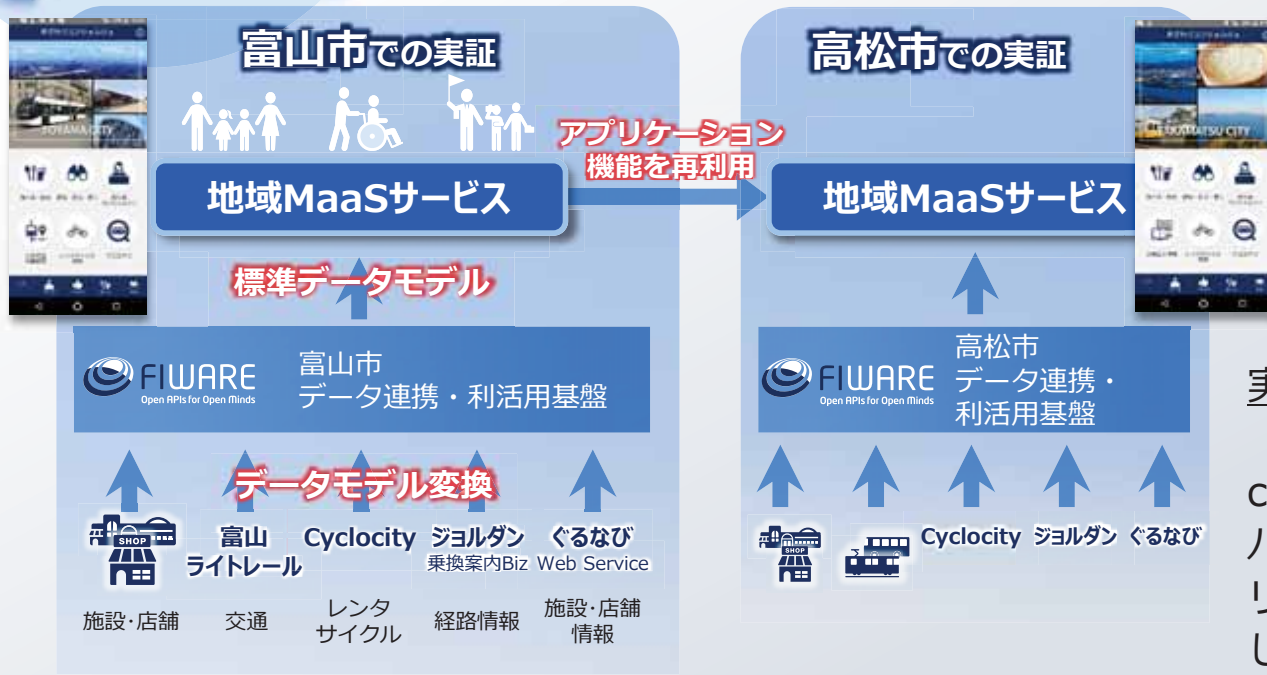
富山市：民間事業者を含む異なるシステムを連携、公共交通を利用した回遊性の向上や地域消費拡大を促し、コンパクトなまちづくりに資する分野横断サービスを実現

高松市：富山市の分野横断サービスのデファクト化による他地域への横展開

…異なるエリアでアプリケーション機能の再利用性を実証

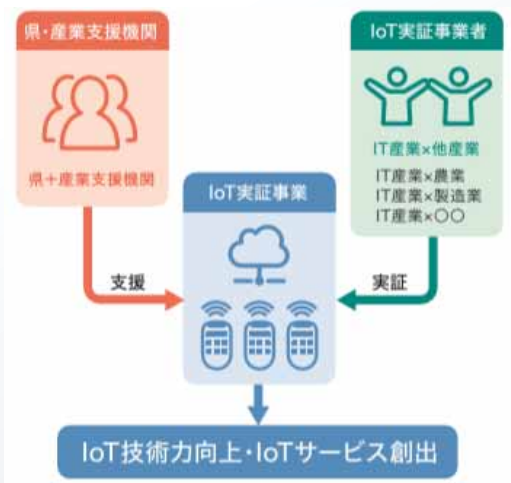
実証はオープンデータ主体

cf. 富山県では県内を走る全てのバスのロケーション情報をgtfsにてリアルタイムにオープンデータとして公開



# 沖縄：ISCO “IoT利活用促進ネットワーク基盤構築・実証事業”

IoT利活用促進ネットワーク基盤(IoT ネットワーク、IoT プラットフォームサービス)の無償提供および経費の一部補助による、IoT技術を活用した産業振興、経済活動効率化促進事業



## 2019年度

- ・ 国際通り人流解析
- ・ 水道スマートメータによる新しい水道検診サービスの実証
- ・ アーサ(ヒトエグサ)生産性向上のためのICT推進事業
- ・ 沖縄美ら海水族館来場者の動線分析
- ・ 在宅介護者向け睡眠状況見えるかサービス
- ・ 電柱利活用による防犯カメラを活用した交通流計測

## 2018年度

- ・ 海ぶどう養殖効率化
- ・ 観光施設人流情報収集
- ・ 駐車場稼働情報配信
- ・ マラソン大会運営効率化
- ・ 建設現場作業員安全管理



[https://isc-okinawa.org/wp-content/themes/setten\\_wp\\_theme/img/support/pdf/iot.pdf](https://isc-okinawa.org/wp-content/themes/setten_wp_theme/img/support/pdf/iot.pdf)



(一社)沖縄ITイノベーション戦略センター：沖縄県を中心に民間企業者等が出資し、県経済の振興を図る産業支援機関として2018年7月設立。県内産業界の課題解決と新たな価値創造を実現するため、最先端のIT イノベーションを活用する場や機会を提供。

# 白浜町：顔認証を活用したおもてなしによる地域活性化

1回の顔情報登録で南紀白浜空港周辺の多様なサービスが利用可能に

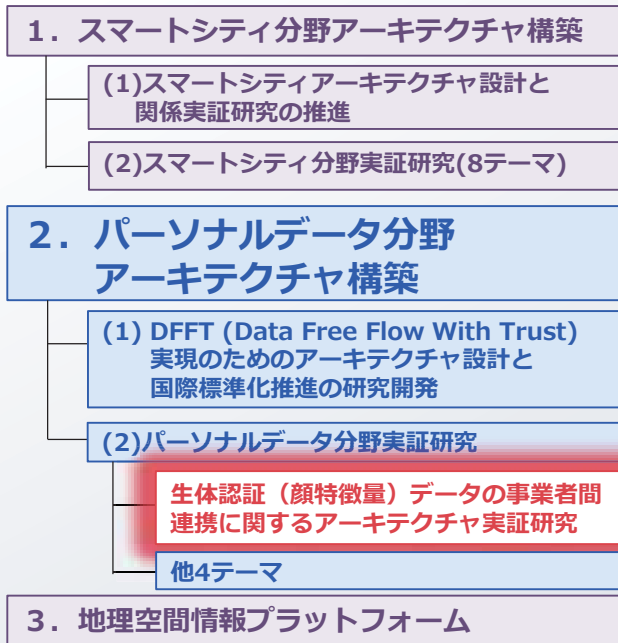
- 顔認証技術を用い、地域の玄関口である空港で顔情報とクレジットカードなどの情報を登録、一つの共通IDとして利用
- 空港、ホテルや商業施設などでのおもてなし体験を提供
- 空港での案内
- ホテルの出迎え／入室
- キャッシュレス決済による手ぶらショッピング等



# プライバシーとおもてなしの両立に向けた取組

SIP「パーソナルデータ分野アーキテクチャ構築ならびに実証研究事業」の実証研究において、顔照合技術の適正利用原則(案)を策定

## SIPアーキテクチャ構築・実証研究事業



## 顔照合技術の適正利用原則(案)

民間企業が顔認証技術による本人確認サービスを提供する場合の事業者が遵守すべき10の行動指針

1. 情報自己決定の原則(利用者の意思でコントロール)
2. 実効的な救済の原則(苦情相談窓口設置、責任明確化)
3. 代替手段の提供の原則(顔認証以外の手段も提供)
4. 利用目的の限定の原則(安易な拡張、変更は行わない)
5. 安全管理の原則(暗号化や非保持化などの対策)
6. 適正利用の原則(人権配慮、公正で非差別的な利用)
7. 透明性の原則(情報開示請求対応、クレーム開示)
8. 対象外データの不使用の原則(望まない人の保護)
9. 事前検討の原則(事前の必要性、社会受容性の検討)
10. コミュニケーション強化の原則(サプライチェーン全体、消費者団体・NPOといった市民社会との対話)